



目黒区美術館後援展覧会

- 目黒区書作家協会展 5月15日(水)～5月19日(日)
- 目黒区美術家協会展 6月19日(水)～6月23日(日)
- 目黒区美芸作家協会展 '20年3月24日(火)～3月29日(日)

ピリエの会(目黒区美術館友の会)入会のご案内

特典 目黒区美術館で開催される企画展が無料でご覧いただけます。(有効期限1年間)

目黒区美術館の企画展のご案内等をお送りします。

会費 一般会員 2,000円 学生会員 1,500円

申込 直接現金を添えて目黒区美術館へ

目黒区美術館区民ギャラリー利用のご案内

一般の方々の作品発表の場として、区民ギャラリーの有料貸し出しを行っています。

絵画、彫刻、書、工芸、映像等の美術に関する展覧会の会場として、個人・グループ・団体で、目黒区内外を問わずご利用いただけます。

■利用期間・時間

原則として休館日をのぞく1週間を単位としてお貸ししています。

1日の利用時間は、午前10時から午後6時までで、搬入・展示・搬出などの時間もこの中に含まれます。

■利用申込

希望利用期間の7～8ヵ月前の偶数月第2土曜日午前10時に美術館で利用申込抽選会を行います。

■規模・利用料

貸出単位	展示床面積	展示壁長	天井高	料金(1日)
全面	340㎡	141.0m	3.8m	24,500円
半面A	170㎡	71.5m	3.8m	12,250円
半面B	170㎡	69.5m	3.8m	12,250円

開館時間 午前10時～午後6時

*ご入館は午後5時30分まで

休館日 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)

展示替期間

年末年始(12月28日～1月4日)

観覧料 展覧会ごとに異なります。中学生以下無料。

目黒区美術館メルマガ会員登録中!

お申し込みは、こちらのアドレスへ空メールを送信するだけで完了です。

t-mmat@sg-m.jp

こちらのQRコードからご登録も出来ます! →

目黒区美術館のメルマガ会員に登録していただくこと…



- ①企画展情報をお届けします!
- ②各種催事・講演会、区民ギャラリーの空き状況等情報をお届けします!
- ③メルマガ会員限定割引サービスを実施します!(不定期)



〈電車〉
JR山手線・東急目黒線・
東京メトロ南北線・都営三田線
目黒駅下車 徒歩約10分

〈バス〉
東急バス
権之助坂(目黒通り)下車
徒歩5分
田道小学校入口(山手通り)下車
徒歩3分



公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36 目黒区民センター敷地内
Tel.03-3714-1201 <http://www.mmat.jp>

Meguro Museum of Art, Tokyo



2019.4
2020.3
Calendar

4月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	5月 日 月 火 水 木 金 土 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	6月 日 月 火 水 木 金 土 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	7月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	8月 日 月 火 水 木 金 土 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	9月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
10月 日 月 火 水 木 金 土 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	11月 日 月 火 水 木 金 土 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	12月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2020年 1月 日 月 火 水 木 金 土 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2月 日 月 火 水 木 金 土 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	3月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

世紀末ウィーンのグラフィック

—デザインそして生活の刷新にむけて

4月13日(土)—6月9日(日)

50日間

19世紀末のウィーンでは、グスタフ・クリムトやヨーゼフ・ホフマンらを中心に、新しい芸術やデザインのあり方が模索され、素晴らしい作品が数多く生まれました。中でもグラフィックの分野は、その革新性が最も現れています。本展は、京都国立近代美術館所蔵の300件にも及ぶグラフィック作品群と同時代の貴重な家具などで、世紀末ウィーンの息吹と魅力をお伝えします。



『キャバレー(フリーダーマウス)上演本』
(表紙 第2号: モーリツ・ユンク、装丁: カール・オットー・チェシュカ)
1907年 / 京都国立近代美術館蔵

太田喜二郎と藤井厚二

—日本の光を追い求めた画家と建築家

7月13日(土)—9月8日(日)

50日間

戦前にベルギーに渡り、印象派を学んだ太田喜二郎は、当館の収蔵作家。太田の京都のアトリエは、自邸「聴竹居」で知られる藤井厚二の設計です。藤井は戦前に、早くも環境工学を個人住宅の設計に取り入れました。ともに海外に学び、絵画と建築という異なる分野で、日本における西洋文化の受容を追求した二人の世界に迫ります。



太田喜二郎<赤い日傘>
1912年 / 新潟大学蔵

区展(区民作品展)

9月18日(水)—9月29日(日)

11日間

区民からの絵画・書・手芸・写真の公募作品を展示します。主催は区展実行委員会です。(協力事業)

線の迷宮(ラビリンス)Ⅲ 齋藤芽生とフローラの神殿

さいとうめお

10月12日(土)—12月1日(日)

44日間

以前に開催し好評を博した「線の迷宮(ラビリンス)」シリーズの第三弾。濃密な色彩表現で、架空の人生や寂れていく時代を博物画のように描き出す齋藤芽生。本展ではその《徒花図鑑》を中心にした作品群を、19世紀の植物画家ソートンの《フローラの神殿》とともに構成し、時代を超え共鳴する両者の不思議な世界観に迫ります。



齋藤芽生《徒花図鑑“其奥草”》
2008年 / 個人蔵

めぐろの子どもたち展

2020年1月18日(土)—2月2日(日)

14日間

目黒区立の幼稚園・こども園、小学校、中学校で学ぶ子どもたちが、授業中に制作した図画工作・美術・書道などの作品を展示し、子どもたちの素直な目を通して発見された驚きや、美しいものにしたいという意欲など、心の動きが豊かに表現された力作を紹介します。あわせて米国のジョージア州チェロキー郡の子どもたちが描いた作品も展示します。

目黒区美術館コレクション展

2020年2月15日(土)—3月22日(日)

32日間

目黒区美術館では1987年の開館以来、近代以降の、海外で学んだり、国際的に活躍をした日本人画家を中心として、目黒にゆかりある作家・作品に焦点を当て、特色あるコレクションを形成してきました。この度は、昨年度新たに収蔵された山下新太郎ほかの魅力ある作品を交えて、展覧します。



山下新太郎<山下みね像>
1926年 / 目黒区美術館蔵

めぐろの障がい者アート展(区民ギャラリー)

8月7日(水)—18日(日)

11日間

目黒区内に6か所ある障がい者通所施設を中心に、区内在住の障がいのある方が作った作品を紹介します。目黒区美術館の新たな試みとなる本展では、地域に根差した活動を続けてきたあゆみに基づき、展覧会とともに、どなたでも参加頂けるワークショップなどの催しも行う予定です。

教育普及

■目黒区総合庁舎建築ガイドツアー(4月—5月 4回)

村野藤吾設計の目黒区総合庁舎(旧千代田生命本社ビル/1966年)を当館建築ガイドスタッフが解説します。

■ワークショップ【建築教室—光と遊ぶ】(7月—9月)

夏の「太田喜二郎と藤井厚二展」に関連して、建物や光をテーマに構成します。

■ワークショップ【からだのワークショップ】(2月—3月)

私たちは自分の「からだ」を使って作品を見ます。「からだ」をテーマに美術との関係を探ります。

■トイコレクションプログラム アウトリーチ、トイの日

当館が所蔵する内外の優れたデザインの積み木やパズルでダイナミックに遊ぶ、親子向けのプログラムです。

■大人のための美術カフェ

各展覧会の担当学芸員等が、展覧会準備のエピソードなどを気軽な雰囲気でお話します。

■美術講座

当館長のシリーズによるトークや、様々なテーマでの講座を開催します。

■鑑賞教室(ギャラリーツアー)

目黒区内外の学校からの授業による団体鑑賞の受け入れをおこなっています。

○デザインキャンプ#9 ハーマンミラー・ジャパン株式会社との共催による、デザインに関するワークショップを行います。

○めぐろオータムアート 目黒区、めぐろパーシモンホール、目黒区美術館の共催による、音楽と美術の催しです。

*詳細については、ホームページをご覧ください、直接お問い合わせください。



2018年のワークショップより photo: Sumiko Okagawa